

修了評価の方法

評価基準作成者：中野 和彦

評価方法及び合格基準	<p><u>1 出題範囲</u></p> <p>①下記の講義テキストより出題 中央法規『介護職員初任者研修テキスト【第1巻】介護のしごとの基礎』 中央法規『介護職員初任者研修テキスト【第2巻】自立に向けた介護の実際』</p> <p>②その他講義内容から出題</p> <p><u>2 出題形式</u></p> <p>選択式（5肢択一式）</p> <p><u>3 出題数</u></p> <p>全35問（配点1点） 35点満点</p> <p>研修科目の全39項目のうち、科目「10振り返り」の「①振り返り及び」および「②就業への備えと研修修了後における実例」の2項目を除く37項目の中から出題する。</p> <p><u>4 合否判定基準</u></p> <p>満点の60%以上の得点を合格とする。 配点1点のため、21問以上の正答が必要となる。</p> <p><u>5 不合格になったときの取扱い</u></p> <ul style="list-style-type: none">結果発表後、1時間の補習講義を実施 補習講義料：1時間あたり3,300円(税込)再試験の実施は最大2回までとする 再試験料：1回あたり3,300円(税込)再評価に係る合格基準は60%以上の得点とする
------------	--